

例会 NO:187 鉢伏山周辺の山歩き

高田誠さんを偲び語る会・報告

2015, 9, 16. 例会担当和光、合歓の木同人高田和

ACKUの例会とその前日に誠さんの“追悼”と合歓の木の掃除を致しました。ACKUの例会参加希望者と誠さんの繋がり深い方に案内いたしました。然し、100周年のチベット遠征の準備や、病気治療や介護など皆様先約があり、参加者9人と成りました。

でも、ユックリ料理を造り、味わいながら、誠さんを偲び、交流ができました、たまには“昔語り”も良いものです。カンパチ・焼酎“あいこ”を送ってくれた鹿児島の有馬さんや、参加の皆様に感謝いたします。簡単に報告いたします。



カンパチや巻きずしなど豪華な食事



「愛子」は格別の味



鉢伏山頂上にて



和光さんのロケットストーブ

- (1) 日時；2015, 9, 11 (金)～13 (日)
- (2) 参加者；金井健、小谷、小笠原、井和丸御夫妻、井上達、山口幸、和光、高田和。

- (3) 記録；11日；入荘と掃除後 誠さんを偲ぶ会（すき焼き、カンパチの刺身）
- (4) 12日 AM；鉢伏山を東尾根からトレッキング、PM；小代越あたりへ散策
昼；ロケットストーブで、鹿肉のBBQ
- (5) 13日；小雨がぱらつきかつ前日の深酒のため、山口・和光さんは、氷ノ山登頂を断念。掃除の後山荘撤収。

- * 合歓の木と誠さんを縦軸に50年にわたる歴史は語りだしたらきりがありません。金井ACKU最長老のコメントと井上会長の歴史認識を混じえ、ワイワイガヤガヤは尽きない。また関西をずっと離れていた山口幸久さんの的を得た“突込み”には、感心するところがありました。
 - * “合歓の木”には、誠さんの思い入れが詰まっている。残していただいた資金も活用し居住性をよくし、大勢の方に来ていただけるよう改善したい。とりあえず、布団を5セット新調することにした。スキーシーズンには、橋本さんが（小屋番；5人の同人の一人）長期ステイしてもらえます。
 - * 頭と口が達者で、足腰が衰える年寄りが多くなります、引籠りはいけません。食料を担いで、そっと逃げ込める“小屋”にしましょう。1割負担では有りませんが（一泊1700）。
 - * 鹿児島の有馬さんからの“カンパチ”と屋久島の“あいこ”、更には皆さんが色んな美味しいものを持参されました。和光さん手作りのもち米の“栗御飯”も抜群でした。高寺さんからは、大吟醸酒も差し入れていただきました。
- 然し、皆様胃袋と酒量が落ちております、小谷辰雄先輩の助けが無く、余りました。



鉢伏山登山口にて(高田和三撮影)
小笠原、井上達、小谷、井和丸夫妻



ねむの木山荘にて (高田和三 撮影)

井和丸、 井上達

和光、小谷、金井健、井和丸 小笠原、山口幸、

誠さんへ追悼の思いを寄せ書き